

## 天竜の魅力再発見・地域活性化の取組

### 地域と一体化する高校 天竜ラボの取り組み

#### 【天竜高等学校二俣校舎】

天竜 Lab.（天竜ラボ）は、学校から離れ、地域で、地域の人と、地域のことを考える拠点として、2021年2月有志生徒4人によって設立されました。高校生として地域のことを自分事として捉え、天竜の魅力を再発見し、天竜の社会課題を楽しみながら解決していくことを目的としています。

設立当初から、天竜デザイン事務所の土田哲也さんには本校の地域協働コーディネーターとして、天竜ラボの活動協力をお願いしています。

将来的には、天竜区に住む中学生や小学生、地域の皆さんと一緒に天竜区の未来を考えていきたいです。

（『TENRYU』地域と一体化する高校 天竜ラボの取組 vol.2 から抜粋）

### 地域の方々や行政・大学と連携した学校設定教科「地域」

#### 【浜松湖北高等学校佐久間分校】

当校では、地域総合類型コースの2・3年生が学校設定教科「地域」を学びます。その中で令和4年度3年生は、「放置林整備と廃材活用による地元幼稚園との交流」、「6次産業化の実践としての地元企業との商品開発・販売（本校との合同事業）」、「関係人口創出のための地元商店のパフレット作り（天竜高校天竜ラボと合同で作成）」を実践し、中山間地域の可能性を考える、浜松市「まちむらりレーション市民交流会議」で活動報告を行いました。



五平餅作成の様子



廃材を活用したおもちゃで遊ぶ様子